

公益財団法人 仁科記念財団

第 11 回 定 時 評 議 員 会 議 事 録

1. 日 時 令和 3 年 6 月 11 日（金曜日）13 時 00 分～14 時 00 分

2. 形 式 オンライン会議（Zoom による）

3. 出 席 総数 10 名（評議員現在数 11 名）

出席評議員：

秋光純	有本健男	江澤洋	京藤倫久	九後太一
郷通子	齋藤軍治	佐藤勝彦	高橋真理子	山田作衛

以上 10 名

出席監事：

荒船次郎	鈴木増雄
------	------

以上 2 名

出席理事：

小林誠	矢野安重
-----	------

以上 2 名

4. 議事の経過と結果

第 11 回定時評議員会をオンライン会議（Zoom による）として開始するにあたって、出席（参加）評議員、監事、理事、全員の音声および映像が共有されていることを確認した。

山田会長が議長となり、出席評議員数が定款第 22 条 2 項に定める定足数 6 名に達していることを確認の上、評議員会の開会を宣言した。

(1) 理事長報告

小林理事長より以下の報告があった。

- 1) 本評議員会の開催は、令和 3 年 5 月 21 日にオンラインで開催された第 35 回理事会において承認されている。
- 2) 令和 2 年度事業報告書および決算書の案が、会計監査人の会計監査および監事の監査を受け、第 35 回理事会において承認された。
- 3) 同じく第 35 回理事会において、本評議員会終了時より 2 年後の定時評議員会終了時までの新理事、監事候補の案、および、1 年後の定時評議員会終了時までの会計監査人候補の案が承認された。
- 4) 令和 3 年度事業計画書および収支予算書はオンラインでの第 34 回理事会において承認され、2020 年度内に内閣府に届け出を済ませた。
- 5) 2019 年度決算書において、故伊藤早苗氏の遺贈寄附金 5 千万円については経常外収益として会計処理をしていたが、内閣府の要請により「指定正味財産」の「受取寄附金」として「特定資産」の部に組み入れることにした。

(2) 議案審議

第1号議案：令和2年度事業報告書および決算書の承認の件

小林理事長より、第35回理事会で案として承認された令和2年度事業報告書および決算書（「貸借対照表」、「正味財産増減計算書」、「附属明細書」、「財産目録」）の説明があり、審議の結果、全出席評議員異議なく原案通り承認された。

第2号議案：新理事、監事、および会計監査人の選任の件

山田会長より、理事会の提案通り、新理事（任期は2年後の定時評議員会終了時まで）として、安藤恒也、家泰弘、伊藤公孝、梶田隆章、小林誠、佐々木節、十倉好紀、永宮正治、藤川和男、矢野安重理事を重任、上養義朋公益社団法人日本アイソトープ協会常務理事（本年4月より仁科記念財団運営諮問委員）を新任、監事（任期は2年後の定時評議員会終了時まで）として、荒船次郎、鈴木増雄監事を重任、会計監査人（任期は1年後の定時評議員会終了時まで）として宮田芳直氏を重任とする案を承認したい旨提案があり、全出席評議員異議なく了承された。なお、定款第25条第2項に則り、理事および監事の選任の決議は、候補者ごとに行われた。

以上で議事を終了し、本評議員会の議事録署名人は議長のほか、佐藤勝彦評議員および郷通子評議員とすることに決した後、議長、本評議員会の終了を宣言し閉会した。

本議事録が正確なものであることを証するため、議事録署名人、下記に署名捺印する。

令和3年6月11日

公益財団法人仁科記念財団 第11回 定時評議員会

議 長

山田作衛

山 田 作 衛



署 名 人

佐藤勝彦

佐 藤 勝 彦



署 名 人

郷通子

郷 通 子

